

# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

|         |                           |
|---------|---------------------------|
| 化学品の名称  | ディッパー                     |
| 会社      | 日本曹達株式会社                  |
| 住所      | 〒100-8165 東京都千代田区大手町2-2-1 |
| 担当部門    | 化学品事業部環境化学品部環境化学品課        |
| 電話番号    | 03-3245-6148              |
| FAX番号   | 03-3245-6248              |
| 緊急連絡先情報 | 化学品事業部環境化学品部環境化学品課        |
| 電話番号    | 03-3245-6148              |
| SDS作成日  | 2007年04月02日               |
| SDS改訂日  | 2022年01月11日(03版)          |

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

健康有害性 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2A

### ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP) : 警告

危険有害性 (GHS JP) : 強い眼刺激

### 注意書き (GHS JP)

安全対策 : 取扱い後は手をよく洗うこと。  
保護眼鏡を着用すること。

応急措置 : 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

## 3. 組成及び成分情報

|             |                                |
|-------------|--------------------------------|
| 化学物質・混合物の区別 | : 混合物                          |
| 一般名         | : 高濃度残留塩素測定用次亜塩素酸試験紙 (試薬含浸試験紙) |

| 化学名            | 濃度 (%) | 化学式            | 官報公示整理番号          |              | CAS 番号    |
|----------------|--------|----------------|-------------------|--------------|-----------|
|                |        |                | 化審法番号             | 安衛法番号        |           |
| クエン酸一水和物       | —      | —              | (2)-1318          | なし(公表化学物質扱い) | 5949-29-1 |
| クエン酸三ナトリウム二水和物 | —      | C6H5Na3O7·2H2O | (2)-1323          | なし(公表化学物質扱い) | 6132-04-3 |
| 臭化ナトリウム        | —      | NaBr           | (1)-113           | なし(公表化学物質扱い) | 7647-15-6 |
| セルロース          | —      | —              | 天然物               | 11-(4)-249   | 9004-64-2 |
| フルオレセイン        | —      | C20H12O5       | (5)-671, (5)-3060 | なし(公表化学物質扱い) | 2321-07-5 |

#### 4. 応急措置

##### 応急措置

- 吸入した場合：該当しない。
- 皮膚に付着した場合：皮膚を流水／シャワーで洗うこと。  
皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。  
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。  
気分が悪いときは医師に連絡すること。

#### 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤：霧状の水  
炭酸ガス消火剤  
粉末消火剤  
泡消火剤
- 使ってはならない消火剤：情報なし。
- 火災危険性：燃焼によって有毒ガスを生成する。
- 消火方法：消火作業は風上から行う。  
火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。  
周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。  
容器を安全な場所から水噴霧で冷却する。  
移動できない場合、容器に放水し、冷却する。
- 消火を行う者の保護：使用する個人用保護具については第8項を参照する、  
風上から近づく。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置 : 作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照の事。

### 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 排水溝や河川に流さない。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

: 製品を容器に回収する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策 : データなし

安全取扱注意事項 : 取扱い後はよく手を洗うこと。  
使用前に取扱説明書を入手すること。  
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
取扱いの都度、容器を密閉すること。

接触回避 : 「10. 安定性及び反応性」を参照のこと。

### 保管

安全な保管条件 : 直射日光を避け、冷暗所に保管する。  
密封して、空気との接触を避け、防湿に留意する。  
酸化性物質、有機過酸化物等と同一場所に置かない。ボイラー等、熱源付近や可燃物の近くに置かない。

安全な容器包装材料 : データなし

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

《クエン酸三ナトリウム二水和物のデータ》

### 厚生労働省

管理濃度 : 設定されていない

### 日本産業衛生学会

許容濃度(産衛学会) : 設定されていない

年度 : 2021

### ACGIH

許容濃度(ACGIH) : 設定されていない

年度 : 2021

眼の保護具 : 必要に応じて使用する。

皮膚及び身体の保護具 : 必要に応じて使用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 固体

---

|                          |         |
|--------------------------|---------|
| 色                        | : 淡緑色   |
| 臭い                       | : データなし |
| pH                       | : データなし |
| 融点                       | : データなし |
| 凝固点                      | : データなし |
| 沸点                       | : データなし |
| 引火点                      | : データなし |
| 自然発火点                    | : データなし |
| 分解温度                     | : データなし |
| 可燃性                      | : データなし |
| 蒸気圧                      | : データなし |
| 相対密度                     | : データなし |
| 密度                       | : データなし |
| 相対ガス密度                   | : データなし |
| 溶解度                      | : データなし |
| n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow) | : データなし |
| 爆発限界 (vol %)             | : データなし |
| 動粘性率                     | : データなし |
| 粒子特性                     | : データなし |

## 10. 安定性及び反応性

|            |                     |
|------------|---------------------|
| 反応性        | : 情報なし。             |
| 化学的安定性     | : 通常の取扱い条件下では安定である。 |
| 危険有害反応可能性  | : 情報なし。             |
| 避けるべき条件    | : 高温。高湿。            |
| 混触危険物質     | : 酸。塩基。酸化剤。還元剤。     |
| 危険有害な分解生成物 | : 一酸化炭素。二酸化炭素。      |

## 11. 有害性情報

|           |  |
|-----------|--|
| 急性毒性 (経口) | : 区分に該当しない<br>加算式から、区分に該当しないとした。           |
| 急性毒性 (経皮) | : 区分に該当しない<br>加算式から、区分に該当しないとした。           |
| 急性毒性 (吸入) | : 区分に該当しない(分類対象外) (気体)<br>分類できない (粉じん、ミスト) |

| ディッパー       |   |
|-------------|---|
| LD50 経口 ラット | クエン酸三ナトリウム二水和物のデータ：LD50：>8000mg/kg、臭化ナトリウムのデータ：LD50：3500mg/kg |
| LD50 経口     | クエン酸一水和物のデータ：LD50(マウス)：5040mg/kg                              |
| LD50 経皮 ウサギ | 臭化ナトリウムのデータ：LD50：2000mg/kg                                    |

|             |  |
|-------------|--|
| 皮膚腐食性/皮膚刺激性 | : 区分に該当しない<br>各構成成分のデータから、区分に該当しないとした。 |
|-------------|--|

管理番号：N0-6817701

|                  |   |  |
|------------------|---|--|
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 | : | 強い眼刺激<br>クエン酸一水和物が区分2Aであること及び混合物のGHS判定基準から、製品を区分2Aとした。クエン酸一水和物のデータ：強い刺激性(ウサギ)、クエン酸三ナトリウム水和物のデータ：強い刺激性(ウサギ) |
| 呼吸器感作性           | : | 分類できない   |
| 皮膚感作性            | : | 分類できない   |
| 生殖細胞変異原性         | : | 分類できない   |
| 発がん性             | : | 分類できない   |
| 生殖毒性             | : | 分類できない<br>よう化カリウムは動物試験及びヒトの報告から区分2である。混合物のGHS判定基準から製品を区分2とした。  |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)  | : | 分類できない<br>クエン酸一水和物は気道刺激性が報告されているが、混合物のGHS判定基準から製品を「分類できない」とした。   |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露)  | : | 分類できない   |
| 誤えん有害性           | : | 分類できない   |

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

|                |   |   |
|----------------|---|---|
| 水生環境有害性 短期(急性) | : | 分類できない<br>データ不足のため、分類できないとした。各成分のデータは、下記のとおりである。                                |
| 水生環境有害性 長期(慢性) | : | 分類できない<br>データ不足のため、分類できないとした。クエン酸一水和物、クエン酸三ナトリウム二水和物は、それぞれ区分に該当しない。臭化ナトリウムは区分3。 |

| ディッパー        |   |
|--------------|---|
| LC50 - 魚 [1] | クエン酸一水和物のデータ：LC50(アールギル) 1516mg/L(96hr)、クエン酸三ナトリウム二水和物のデータ：LC50(グッピー) 18000-32000mg/L(96hr) |
| LC50 - 魚 [2] | 臭化ナトリウムのデータ：LC50(マダカ) 24-96mg/L(96hr)   |

### 残留性・分解性

| ディッパー   |       |
|---------|-------|
| 残留性・分解性 | データなし |

**生体蓄積性**

| ディッパー |       |
|-------|-------|
| 生体蓄積性 | データなし |

**土壌中の移動性**

| ディッパー   |       |
|---------|-------|
| 土壌中の移動性 | データなし |

**オゾン層への有害性**

オゾン層への有害性 : 分類できない  
その他の有害な影響 : 追加情報なし

**13. 廃棄上の注意**

残余廃棄物 : 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。  
そのまま、アフターバーナー及び排ガススクラバー付き(洗浄剤 : アリカリ)の産業廃棄物焼却炉で焼却する。  
処理を外部に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

汚染容器及び包装 : 容器の内容物を完全に除去してから廃棄する。

**14. 輸送上の注意****国際規制**

海上規制情報 : 非危険物  
航空規制情報 : 非危険物  
国連番号 : なし  
海洋汚染物質 : 非該当

**国内規制**

海上規制情報 : 非危険物  
航空規制情報 : 非危険物

特別な輸送上の注意 : 荷役中の取扱いは慎重丁寧に行い、転倒・落下・衝撃等により容器を傷め、内容物を飛散させてはならない。  
輸送中は、直射日光や雨水の浸透を防止するため、被覆すると共に、容器を動揺、摩擦、転倒、落下が起こらないように積載・輸送する。

その他の情報 : 補足情報なし。

**15. 適用法令****国内法令**

労働安全衛生法 : 通知対象物質 非該当  
表示対象物質 非該当

毒物及び劇物取締法 : 非該当  
消防法 : 非該当  
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法) : 非該当

## 16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できた資料、情報データに基づいて作成していますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。又、注意事項は通常の見扱いを対象としたものなので、特殊な見扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、利用してください。

### 中毒したときの緊急連絡先

|  |       |                        |             |
|--|-------|------------------------|-------------|
| 公益財団法人 日本中毒情報センター (事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る) |       |                        |             |
| 中毒110番 一般市民専用電話                          | (大 阪) | 072-727-2499 (情報料無料)   | 365日24時間対応  |
|  | (つくば) | 029-852-9999 (情報料無料)   | 365日9~21時対応 |
| 医療機関専用有料電話                               | (大 阪) | 072-726-9923 (1件2000円) | 365日24時間対応  |
|  | (つくば) | 029-851-9999 (1件2000円) | 365日9~21時対応 |

医療機関の方が一般市民専用電話を使用した場合も、情報料1件につき2,000円を徴収します。